

8. 空 手 道 競 技 実 施 要 項

(1) 競技種目及び種目

種 別	種 目
小学生低学年（1年～3年）の部	団 体 形
高学年（4年～6年）の部	団 体 形
”	個 人 組 手
中 学 生 の 部	団 体 形
”	個 人 組 手

(2) チーム編成

- ① 各団は、3種別（小学低学年、小学高学年、中学生）
- ② 団体形試合は1チーム3～5名編成とし男女混合も可能
組手試合は男女分けて競技を行うが、参加人数により試合内容を構成する。

(3) 競技方法

- ① 試合は形団体戦、組手個人戦とする。
- ② 形試合は赤・青のフラッグ方式で、形の選定は自由とし限定しない。
また、次回戦での繰り返しの演武は可能とする。
- ③ 組手試合は、試合時間1分30秒フルタイムとし、勝敗は6ポイント先取とする。
- ④ 競技規則は、(公財)全日本空手道連盟競技規則と大会申し合わせ事項による。
- ⑤ 安全具（ニューメンホー1V、V、V1、ボディプロテクター、拳サポーター、セーフティークップ（男子のみ）の着用を義務づける。
※ 拳サポーターは赤・青・白とするが、赤・青を着用する場合そのコーナーに従う事。
小学生はリバーシブルの拳サポーターでも可能。
- ⑥ 試合場については、競技用マットを使用する。

(2) そ の 他

- ① 各団は審判員を1名出すこと。
- ② 参加申込書・・・・・・様式8